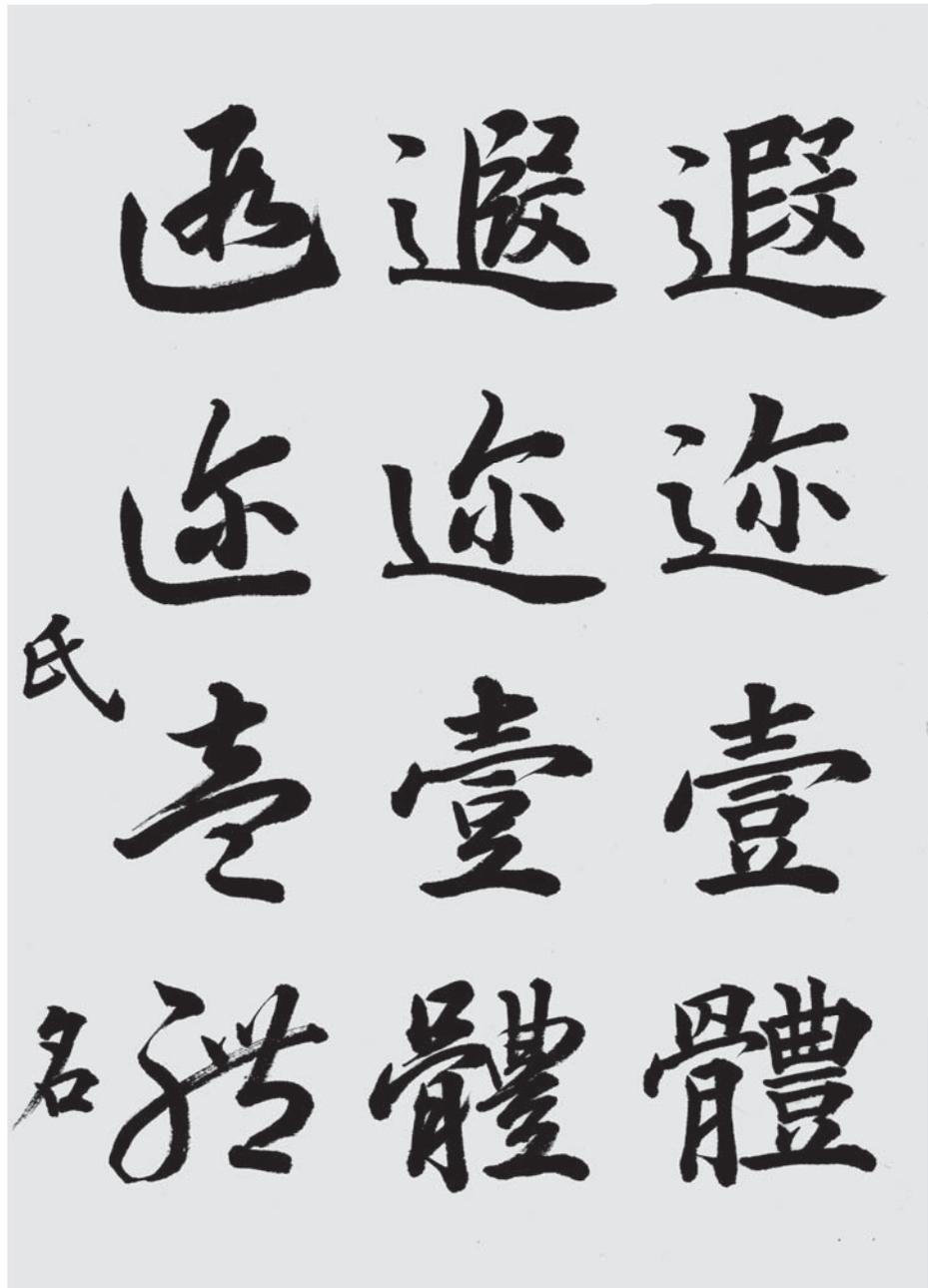


三体千字文を書く(31)

締切り 七月二十五日(必着)



奥村憲照先生書

回作品の出し方

- ▼硬筆部 B5判(二五七mm×一八二mm)以下の紙に書いて下さい。用具は自由です。(黒色に限る)
- ▼毛筆部 B半紙に書いて下さい。(筆ペン可)
- ▼出品制限の対象とはしませんが、出品は硬毛のどちらか一方に限ります。
- ▼事務処理上、支部略称・氏名・会員番号・硬筆規定の成績(毛筆の場合は毛筆漢字の成績)を、作品余白にお書き下さい。
- ▼優秀作品は、写真版として成績表の後ろに掲載しますが、成績表での順位発表はしません。

◆硬筆の専門誌だった大書心に一般毛筆部が設立されたのは、昭和五十六(一九八一)年四月のことです。

◆「三体千字文」課題からスタートし、憲照先生の穏健中正で気品のある手本が好評を博しました。

◆短期特別課題として、平成二十四年一月から二年間学びましたが、今回はその続きです。

◆原点に戻って、基本用筆と正しい崩し方をしっかり学びましょう。

〔千字文〕

四言古詩二五〇句、重複しない千字からなっており、聖徳・修養・修身・齊家等について述べられた習字手本であり、初学者の教科書でもあった。

梁の武帝(在位五〇二〜五四九)の命を受け、周興嗣が王羲之の筆跡中からまとめたといわれる。

〔解説〕

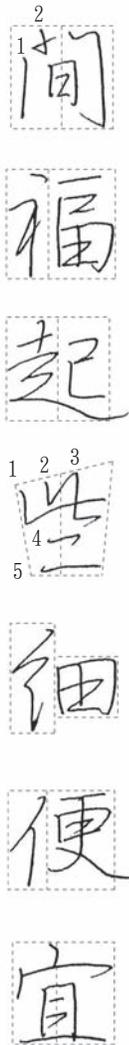
退^カ邇^ジ迹^イ壹^ク體^ク
 率^ソ賓^ヒ歸^キ王^{オウ}

遠くの者も近くの者も一身同体となり、連れだってやって来て、王に心服する。

準初段から六段まで

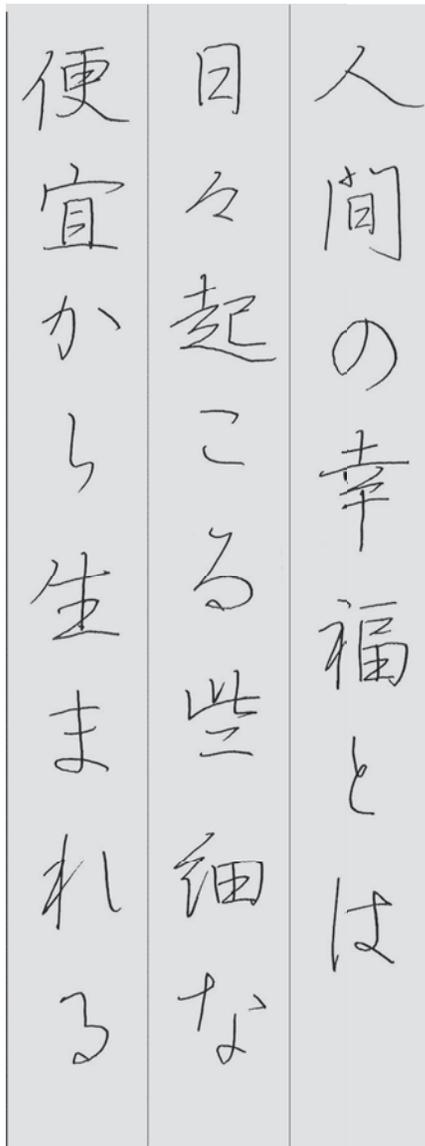
新入から1級まで

〔解説〕



◎今月は行書。字形のやわらかな文字の味わいを大切にして、線と線のつながりをよく、一定の速度とリズムで自然の運筆をすするとよい。

▶教範・書範は右課題を「楷書」で、師範は「行草または草書」で出書して下さい。



おか だ りゅう ほう 書
岡 田 龍 芳 書

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会段位用紙

〔解説〕



やや小ぶりに書く



おお たに せい じょう 書
大 谷 清 城 書

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会級位用紙

◆8月課題予告(行草または草書)
希望は
強い勇気であり
新たな意志である

▼教範・書範Ⅱ行書
▼師範Ⅱ楷書

★人間の…(書体Ⅱ行書)
フランクリン(二七〇六～一五〇)
アメリカの政治家・科学者
風を使った実験で、稲妻が放電である
ことを証明、避雷針を発明し、後に
ペンシルバニア州知事を務めています。
幸福は探し求めるものではなく、自
分のごく身近にあるものです。
日頃のささいなことにも心をくばる
時、そこに幸福は見つかるでしょう。

◆8月課題予告(行書)
何といっても
最上の証明は
経験です

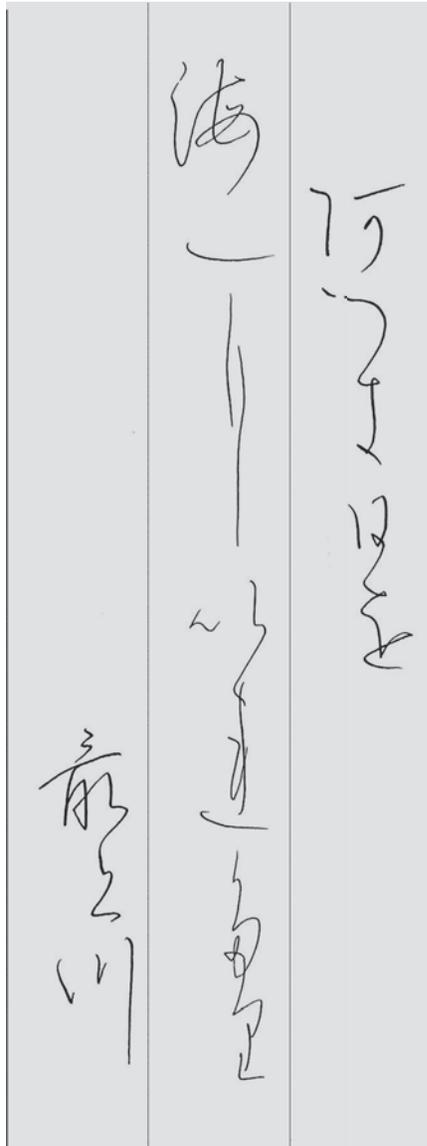
★思いやり…(書体Ⅱ楷書)
ジョゼフ・ジュベール(二七四一～一八〇四)
フランスのモラリスト
若さゆえの情熱は、他人を傷つける
ことを省みない一面があります。愛す
ればこそであっても、短兵急な行為は
相手を深く傷つける場合が少なくあり
ません。自分の思いをぶつけるばかり
でなく、時には一歩引くことも必要で
あり、それが思いやりと言うものです。

一般部かな課題

締切り 7月25日(必着)

準初段から六段まで

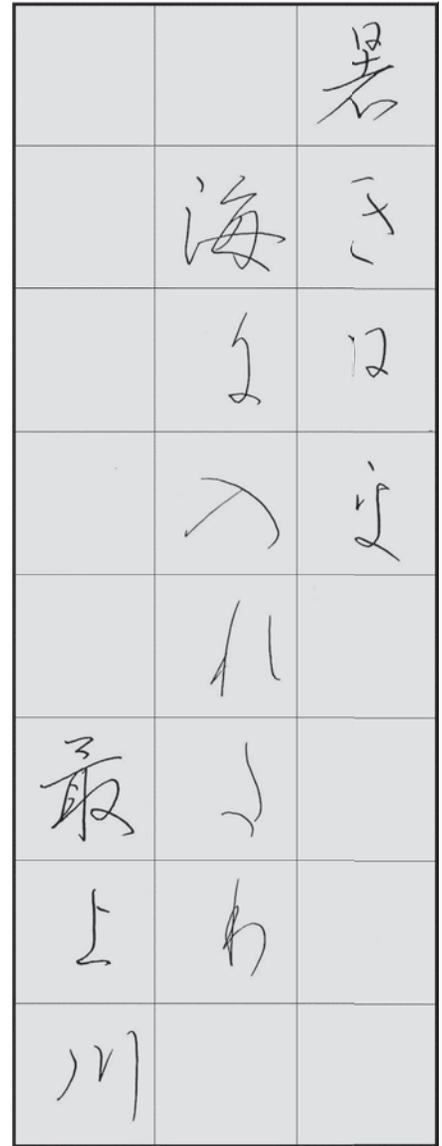
新入から1級まで



暑^阿き日^つを海^支に入^耳れたり^以最上^多川^里

暑^乎き日^平を海^尔に入^多れたり^利最上^多川^利

■両課題とも、文字の変換・配字は自由です。



た なか き こう 書
田 中 貴 光 書

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会段位用紙

た なか き こう 書
田 中 貴 光 書

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会級位用紙

暑^もき日^がを海^みに入^がれたり^は最上^は川^は

(松尾芭蕉)

〔句解〕赤い夕日が海に沈もうとしている。暑い一日を、大河の水に浮かべて海へ流し入れてしまったのだ。流れ終えた最上川の河口の辺りからは、涼しい夕風が立ち始めている。

〔鑑賞〕最上川が今日の暑い一日を海に流し入れたという時間的経過と、入り日が波に洗われている景情を通して、暑い一日から解放され、夕景と同時にようやく涼しくつろぎを味わう事のできた心理的経過も明瞭になる。

〔古筆参考〕

阿^あ 阿^あ 阿^あ 阿^あ 阿^あ
乎^を 乎^を 乎^を 乎^を 乎^を
尔^に 尔^に 尔^に 尔^に 尔^に
連^れ 連^れ 連^れ 連^れ 連^れ
多^た 多^た 多^た 多^た 多^た

〔解説〕転折(転筆)の時、ペンの筆圧を軽く抜き、線の方向を変えて書きます。仮名の柔らかさが出ます。

◆8月課題予告

夕立^{ゆふだち}や田^たを見めぐりの神^{かみ}ならば

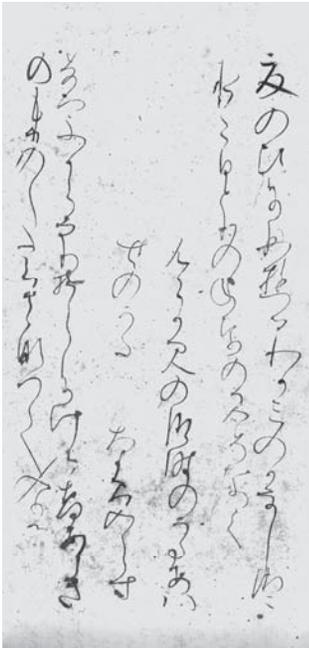
(榎本其角)

締切り 七月二十五日(必着)

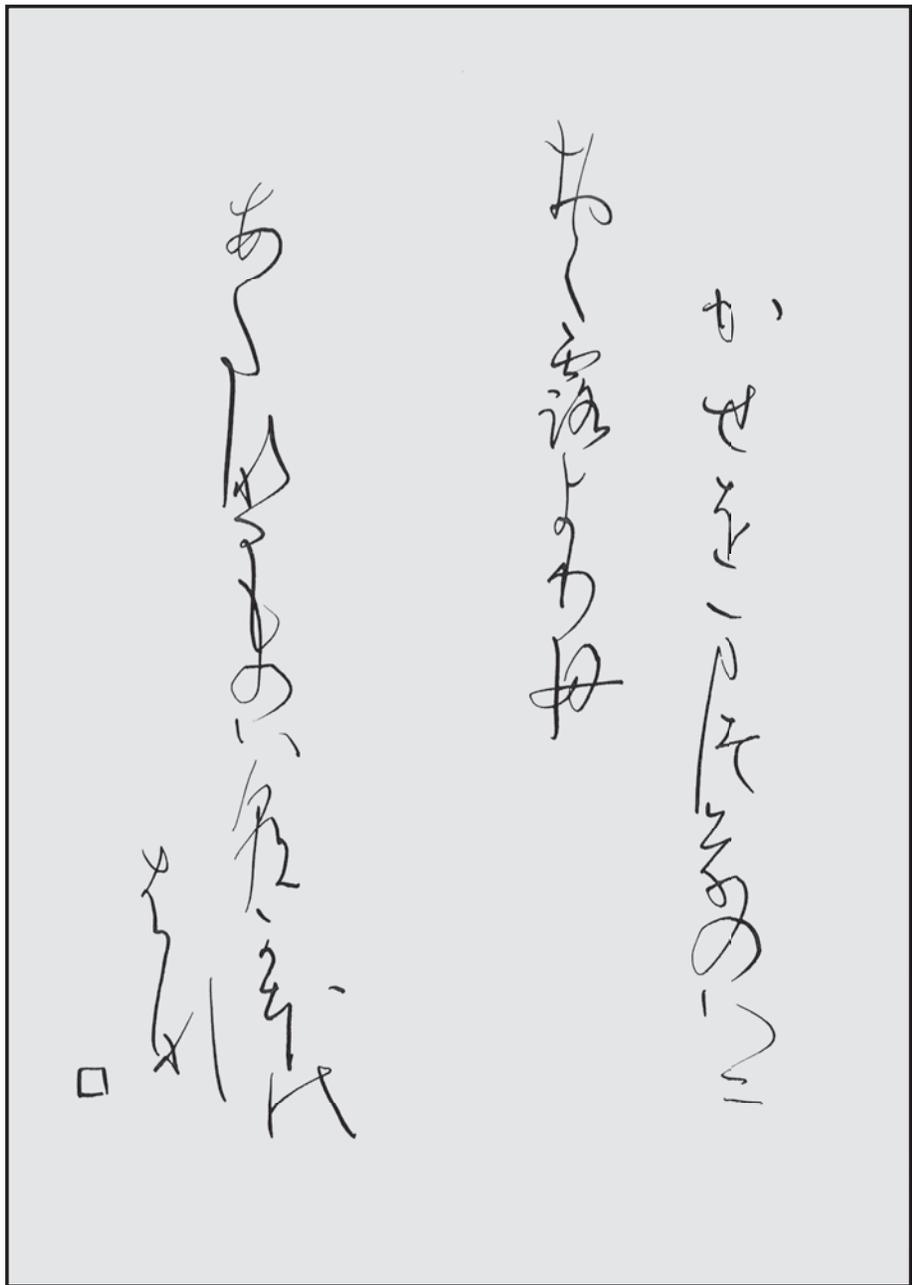
築瀬舟香書

〔古筆参考〕

香紙切



夏ハのニひもゆるワがミのカなシさニ
 水ミこヒどリのネをノみゾなく
 むラかミの御時ノうタあハ
 せノうタよミ人シらズ
 なツふカくナりゾしにけるおほあらぎ
 のモりのしたくさなべて人かる

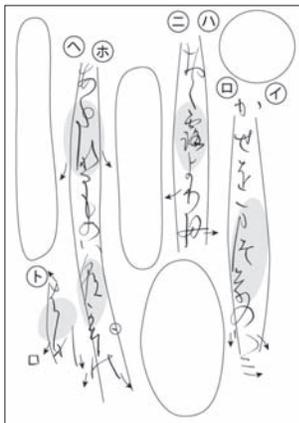


風カゼを待マつ草クサの葉ハにおく露ツユよりも
 あだなるものは朝アサ顔カノの花

〔歌意〕風を待つ草葉に宿る露よりも
 はかないもの、それはあの朝顔の花だ
 よ。

〔出典〕金槐和歌集

〔解説〕



- ①と②、①と③、①と④、①と⑤、①と⑥、①と⑦、①と⑧、①と⑨、①と⑩、①と⑪、それぞれ呼応。
- 密の動き、○ 余白(間)の動き大切。
- ↙ の方向大切。

◆8月課題予告

住む人もなき宿なれど萩の葉の
 露を尋ねて秋は来にけり

締切り 7月25日(必着)

自由課題

- ◆ 今月は、文章も自由といたします。
- ◆ 皆さんのアイディアを生かして自由に創作して下さい。
- ◆ バラエティに富んだ、個性豊かな暑中見舞い状をお待ちしています。

暑中お見舞い申し上げます。
 ご無沙汰しておりますが、お元気ですか。いつもながら素麵をお送り致しましたので、ご笑味下さいませ。これから暑さ本番です。呉々もご自愛の程お祈りしております。

暑中お見舞い申し上げます。
 ご無沙汰しておりますが、お元気ですか。いつもながら素麵をお送り致しましたので、ご笑味下さいませ。これから暑さ本番です。呉々もご自愛の程お祈りしております。

作品の出し方

- 新入から師範まで、どなたでも出書できます。成績は評価により毎月変わります。
- 用紙はがき課題ははがき用紙、横書き課題は一般部段位用紙を横に使用。
- 用具はがき、横書き課題ともに自由。(黒色に限る)
- 両課題とも、書体変換は自由です。

横書き課題

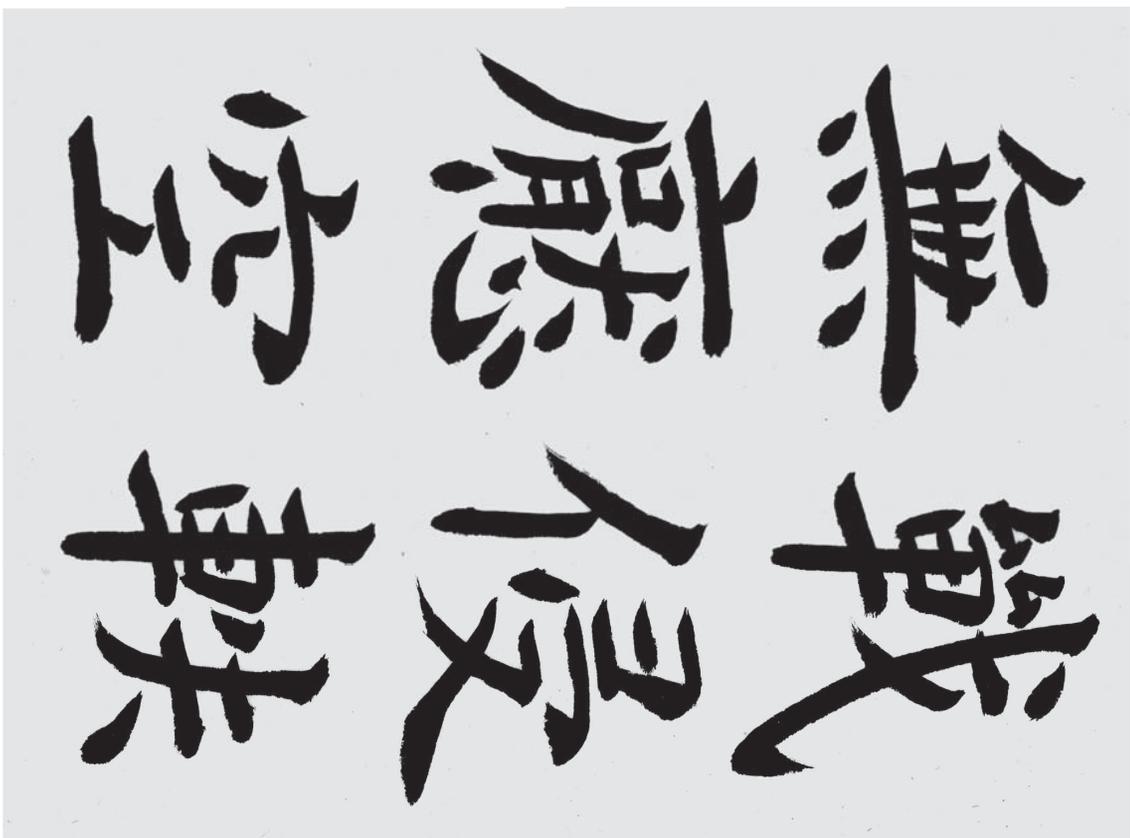
お 尾 郷 翠 光 書

明治32年に、日本では初めての
 ビヤホールが東京新橋にできた。
 東京都武蔵野市 氏 名

※手本はつけペン使用。 ★三行目は、指定の地名と氏名を書いて下さい。

一般部毛筆漢字課題

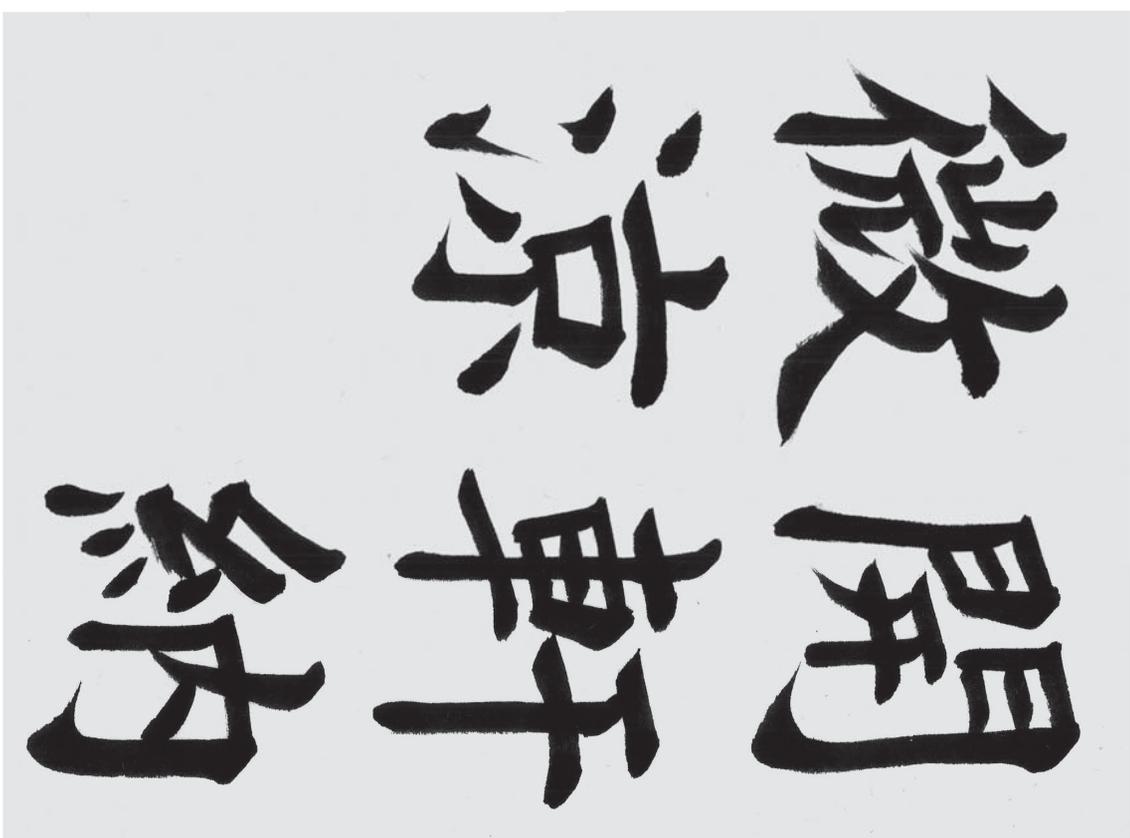
締切り 7月25日(必着)



準初段から師範まで

奥村暢之臨
おくむら のぶゆき

[出典] 孔子廟堂碑 (626～633) [筆者] 虞世南 (558～638)
 [読み] 戦を(勤むるも) 侵軼して慮くこと無く、空しく



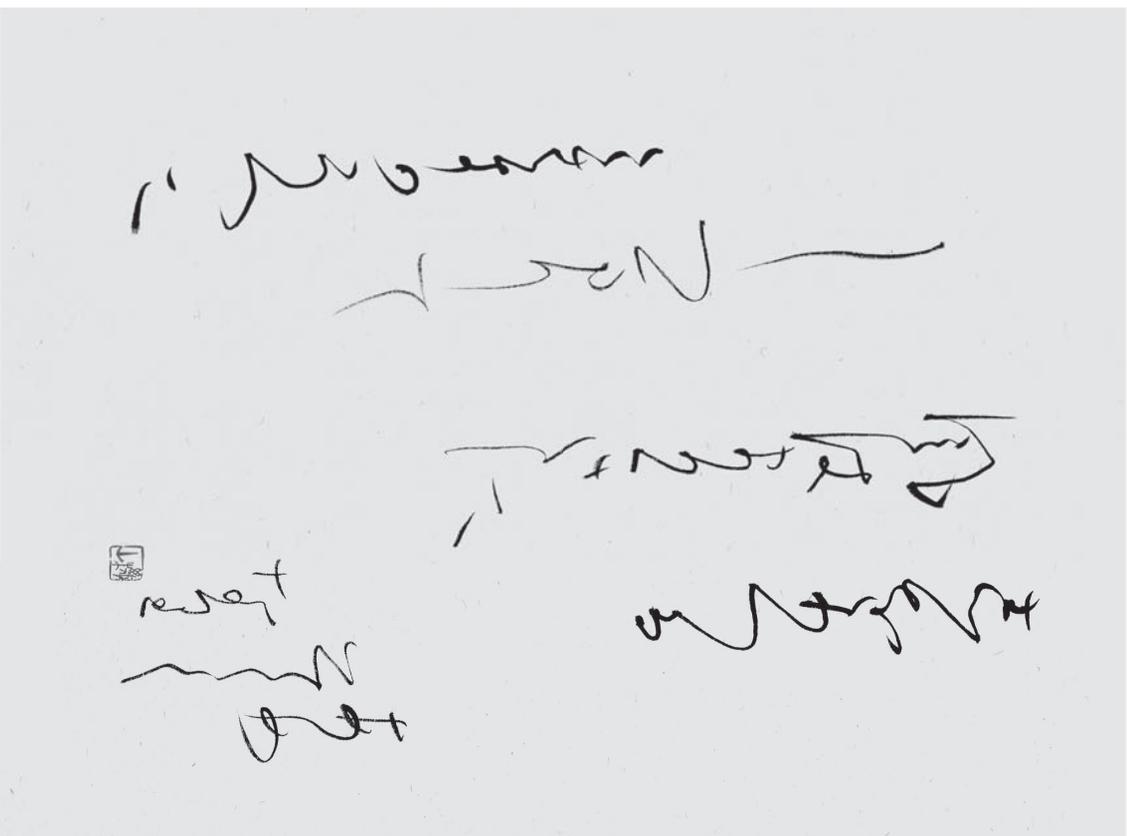
新入から1級まで(楷書)

須田一葉書
すだ いちえ

[読み] 軒を開いて微涼を納る。
 [大意] 窓を開いてそよそよと吹く涼風を招き入れる。

一般部毛筆かな課題

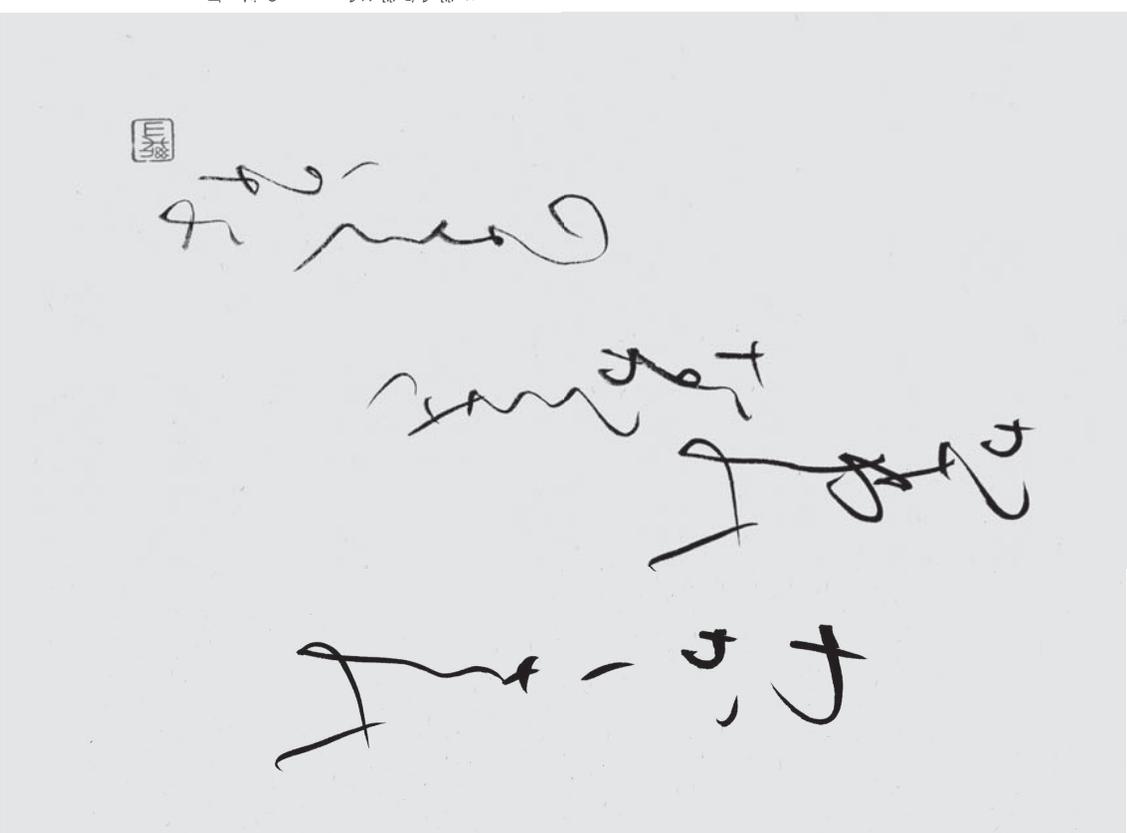
締切り 7月25日(必着)



志利
しをりつる風はまがきに静まりて
小萩がうへに雨そそぐなり
里

【出典】 永福門院

【歌意】 草や木をしおらせた強い秋風もいまはおさまって生垣のあたりは静かに見え、垣の下の萩の花のうえにはひっそりと雨が降りそそいでいる。



わが傘の影の中とき野菊かな
の文可
の希能
の希能
の文可

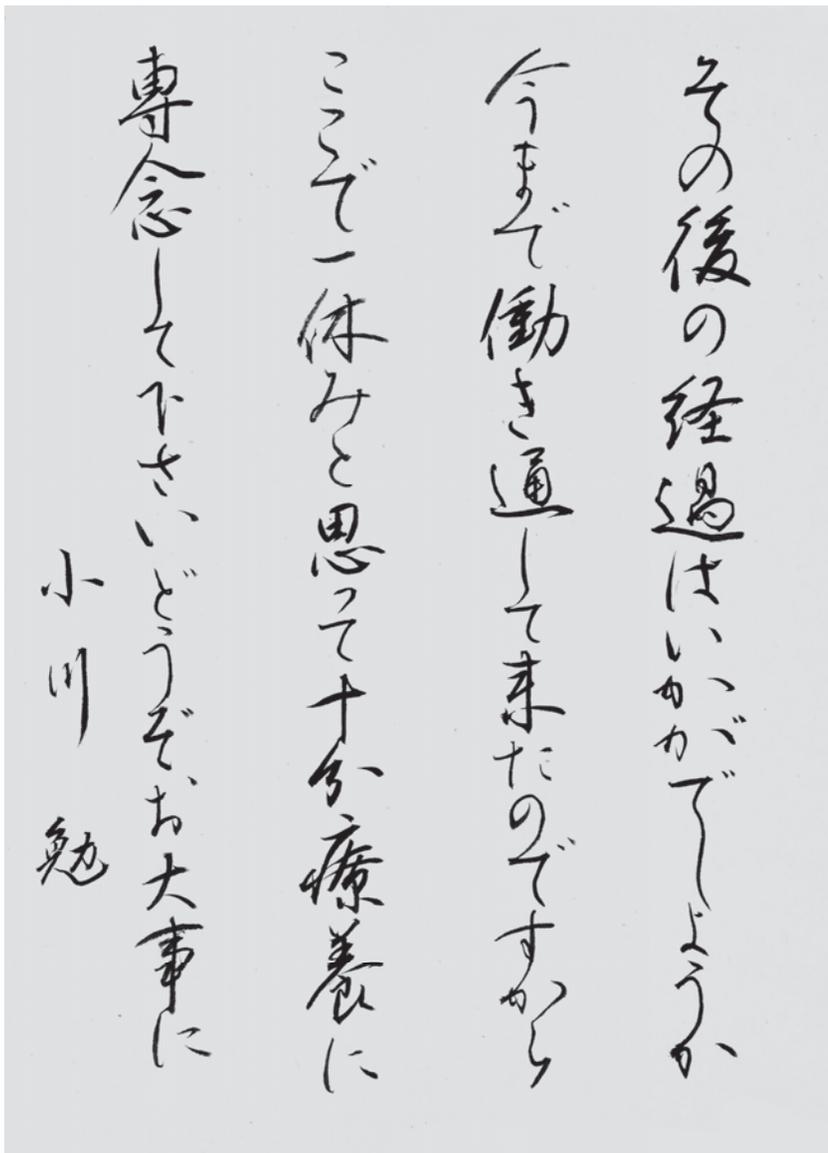
【出典】 杉田久女

【句意】 秋の強い日ざしに日傘をさして野を行くと、その傘の陰の中に野菊が葉色濃く見える。

新入から1級まで
浅井機山先生書

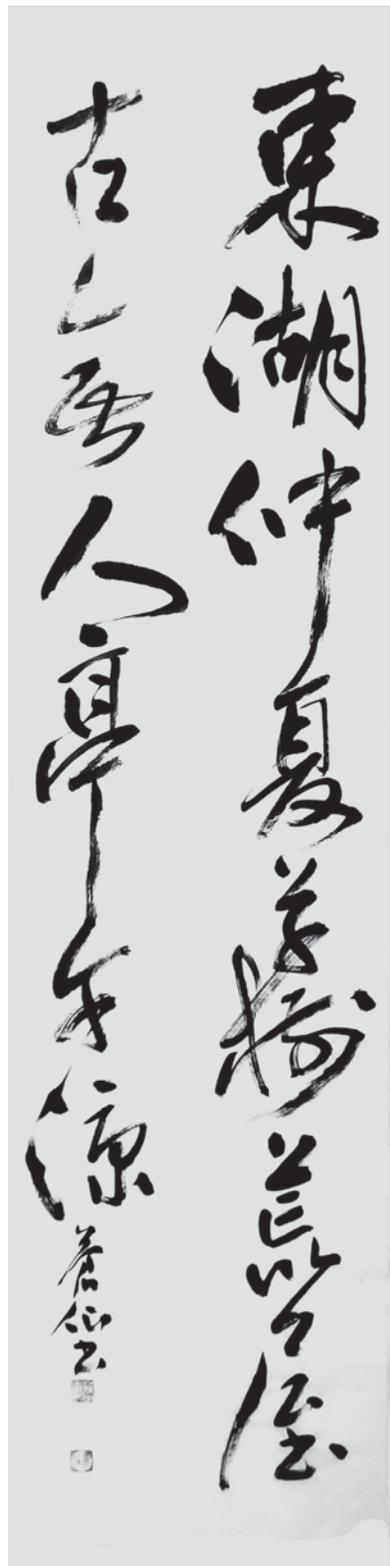
一般部毛筆細字課題

一般部毛筆条幅課題



半紙 (334 mm × 240 mm)

書 華 玲 田 樋



締切り 七月二十五日 (必着) 半切 (一三六 cm × 三五 cm)

荻 田 蒼 仙 書

東湖仲夏草樹荒
 屋古無人亭午涼
 [大意] 真夏の東湖に
 草樹がおおい、古びた
 庵には人気も少なく日
 中でも涼しい。
 初出品の方へ
 支部名・会員番号・
 姓名・毛筆漢字成績
 を、作品左下に必ず
 お書き下さい。

〔条幅解説〕書展で小字の多字数作品は、一見景色よく有利かもしれません。でも小さくても確かな結構、筆勢、疎密、変化等が大切です。月例競書でしっかり基本的なノウハウを修得して下さい。本物を身につける一步一步を進んで下さい。

その後の経過はいかがでしょうか
 今まで働き通して来たのですから
 ここで一休みと思つて十分療養に
 専念して下さい どうぞお大事に

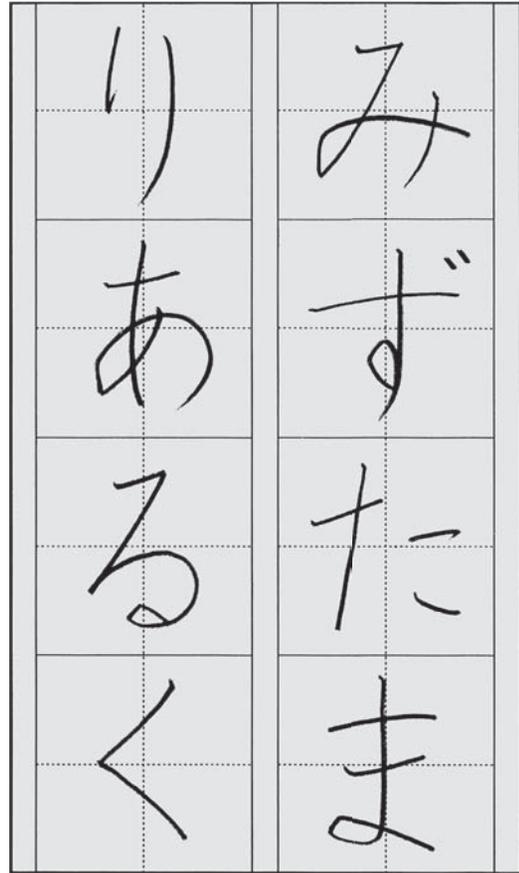
(ご自分の氏名)

・印で墨つぎしました。

〔条幅・細字作品の出し方〕

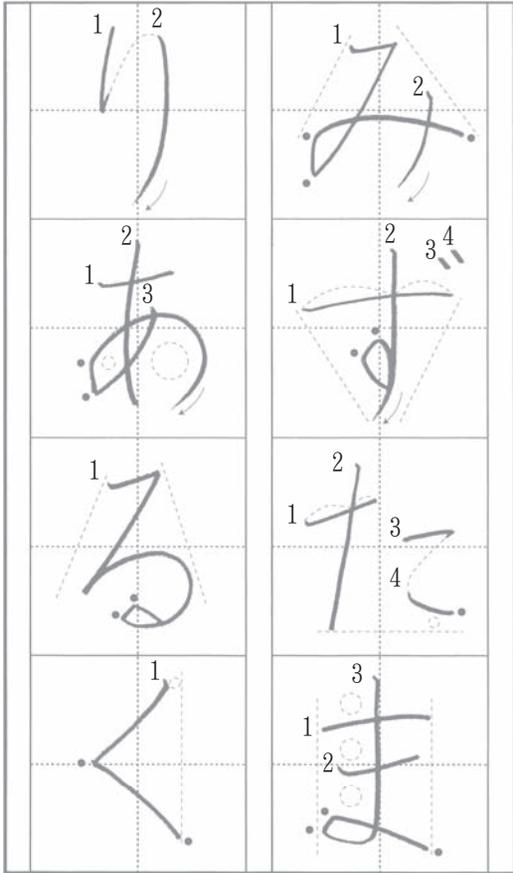
- 新人から師範まで、どなたでも出書できます。
- 成績(天位〜5等)は、評価により毎月かわります。
- 書体変換、変体仮名の交換は自由です。

よ
う
年



★新入は、年少・年中・年長の別を記入して下さい。
★幼年は、全員8マス用紙で出書して下さい。

◆ひらがなトレーニング(なぞってかいてみよう)



〈ようぐ〉自由(黒色にかきこむ)

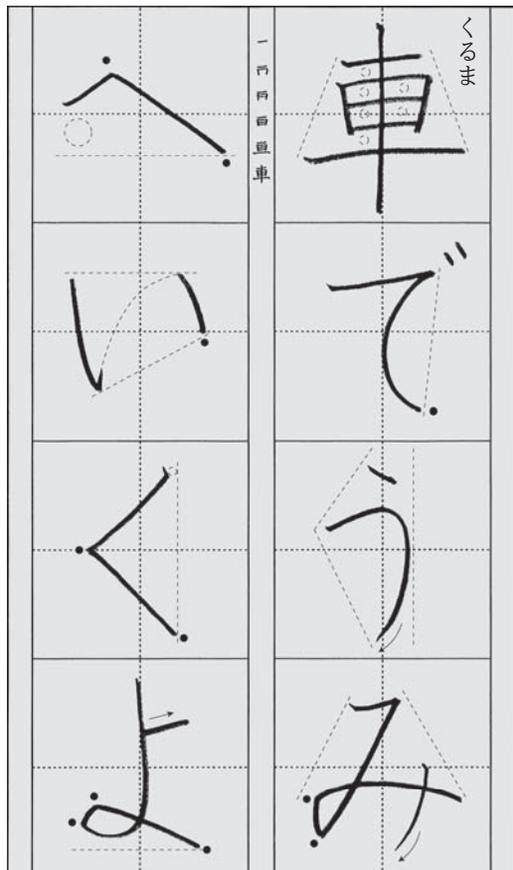
小
一
年



(注) えんぴつ書きでは、消しゴムを使ってはいけません。

準
初
段
以
上

新入〜1級



幼年〜小三年まで
三宅容玉書

〈ようぐ〉自由(黒色にかぎる)

が	白 <small>しろ</small>
走	い
る	子 <small>こ</small>
よ	馬 <small>うま</small>

新入〜1級

気	原	白
に	っ	い
走	ば	子
る	を	馬
よ	元	が

準初段以上

小二年

準初段以上

け	外 <small>ガイ</small>
い	国 <small>コク</small>
写	の
真	風 <small>フウ</small>

新入〜1級

風	ら	外
け	れ	国
い	た	か
写	湖	ら
真	の	送

準初段以上

小三年

準初段以上

(注) えんぴつ書きでは、消しゴムを使ってはいけません。

小四年

種	さ	近
を	ん	く
買	で	の
つ	昨	花
た	日	屋

※昨日＝「きのう」「さくじつ」とも読みます。

準初段以上

新入1級

を	花 <small>はな</small>
買 <small>か</small>	屋 <small>や</small>
つ	で
た	種 <small>たね</small>

〈用具 自由 (黒色に限る)〉

小五年

便	本	快
利	数	速
に	が	電
な	増	車
る	え	の

小五以上は、全員15マス用紙で出書して下さい。

(全員)

解説 (よく見て習いましょう)

本 <small>ホン</small>	快 <small>カイ</small>
数 <small>スウ</small>	速 <small>ソク</small>
増 <small>フ(える)</small>	電 <small>デン</small>
便 <small>ベン</small>	車 <small>シャ</small>

小四年以上
岡嶋桂川書

〈用具〉自由(黒色に限る)

コウ	子
行	子
アン	供
案	供
ナイ	会
内	会
ジョウ	旅
状	旅

解説(よく見て習いましょう)

届	行	子
き	案	供
ま	内	会
し	状	の
た	が	旅

小六年

(全員)

に	動	夕
擬	物	コ
態	で	は
す	周	軟
る	団	体

中二・三年

(行書)

※梅雨^{つゆ}|| 単語としてこのように読みます。

い	き	悪
梅	待	天
雨	ち	候
明	遠	が
け	し	続

中一年

(行書)

▼小三年以下の課題 あら新 い井 りゅう龍 ほう峰 書書

遊 <small>あそ</small>	ル	安 <small>あん</small>	何 <small>なに</small>	海 <small>うみ</small>
び	ー	全 <small>ぜん</small>	よ	開 <small>ひら</small>
ま	ル	を	り	き
す	を	考 <small>かん</small>	も	で
	守 <small>まも</small>	え		す
	り			



◎お手本はえんぴつ使用



しめきり 7月25日(必着)

習っていない漢字は
ひらがなで書いてもよろしい。

▼小四年以上の課題 やま山 もと本 せい清 りゅう流 書書

で	桃 <small>もも</small>	何 <small>なん</small>	首 <small>くび</small>	汗 <small>あせ</small>
直 <small>す</small>	の	個 <small>こ</small>	に	を
ぐ	葉 <small>は</small>	も	湿 <small>しっ</small>	か
に	ロ	で	し	い
治 <small>なお</small>	ー	き	ん	て
っ	シ	た	が	
た	ヨ	け		
	ン	ど		



◎お手本はつけペン使用

◇作品の出し方

- 一、選定用紙（五行・四行）に書いて下さい。
- 一、作品には、支部名（校名）学年、氏名を書き入れて下さい。
- 一、筆記用具は自由です。（黒色に限る）
- 一、四行用紙を使用してもよろしい。その場合は、文章を適当に短くして下さい。
- 一、成績は評価により毎月変わります。
- 一、支部会員は、出品ラベルを必ず貼って下さい。貼っていない方は新入とみなします。





幼年な〜ま小二
年
玉な
樹ま
小ま
華ま
書



小五 便利

小三 外国

中心 屋 外 中心 便利 外国 花

小四 花屋

小三、小五年

水野香竹書

中二

動軟

状案

小六

奥村暢之書

物体

小六

内

雨

案

中一

梅

動

状

け

雨

物

梅